

# さかみち

同窓会報

Uphill Road~Sakamichi~

2019

平成31年  
4月1日発行

●さかみちの会●

愛知県岡崎市中町1-8-4

<http://www.okazaki-u.ac.jp>

<http://www.okazaki-c.ac.jp>

e-mail:doso@okazaki.ac.jp

## 2019年 亥年を迎えて

皆様、お元気でご活躍の事と存じます。日頃は、同窓会にご支援、ご協力をいただきまして、深く感謝申し上げます。

2019年「亥年」が猪突猛進で走り出しました。愛すべきは「亥年」の人。真実を求め、ひた向きでぶれない姿勢は本質を掴み、融通の利かない頑固さが、今の時代には必要。「亥年」の私は周りの人々の寛大さに感謝し、時々立ち止まり、振り返り、人生をしなやかに歩んで行きたいと思えます。

燈台山にある母校へ続く「さかみち」は、学生時代の誰もが通る青春の足跡を、全て受け止めてくれた思い出深い道しるべとなりました。幾度となく立ち止まり、歩み続けた達成感は大きな力となり、友と過ごした時間はかけがえのない大切なものとなりました。多くの人々の思いのこもった母校が魅力ある教育現場として、昭和から平成を経て新たな時代へと脈々と力強く進んでいただきたいと思います。

全国の同窓生の皆様

自信と誇りを持って巣立った多くの卒業生の方々が、各分野で活躍される便りに我が事のように胸躍り、心豊かな気持ちになります。会員の皆様の溢れる女子力に期待し、今後も母校と卒業生が両輪の輪となり、活動を続けてまいりたいと思えます。遠く離れていても、いつも仲間のこと、貴女の幸せを祈り、いつの日か会える日が訪れる事を楽しみに待ちたいと思えます。

最後になりましたが、母校の一層の発展を祈念しご挨拶と致します。



岡崎女子大学・岡崎女子短期大学同窓会  
さかみちの会

会長 藤田 光子



岡崎女子大学  
岡崎女子短期大学

学長 林 陽子

## 繋がる私たち

さかみちの会の皆様、お元気でお過ごしのことと思えます。

2017年4月に学長に就任しまして、早2年が経ちました。この間、たくさん同窓生の方々との出会いがありました。入学式をはじめ様々な行事では、同窓生というだけでなく、学生さんのお母様としてお目にかかった方も多くいらっしゃいました。ご自分が学生生活を送られた母校に愛娘を学生として送り出してくださったことに、心から感謝を申し上げます。同時に責任の重さも痛感しています。

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学は、2019年度、1,000名以上の学生さんと80名近い教職員でスタートしました。皆様の後輩は、授業や実習、クラブ活動やボランティア体験を通じて知識や技術、人間性や専門性を身に付け、地域社会において協働することの楽しさや難しさを感じながら社会人として巣立っていく日を夢見ています。その夢のルーツは、岡崎女子大学・岡崎女子短期大学の創立から今日にいたるまでの、さかみちの会の皆様が種をまき、育ててくださった有形無形の、また直接的間接的なご活躍の足跡の中にあります。皆様が残してくださり、今も積み上げてくださっている成果は、私たち教職員では到底成し得なかった成果でもあります。

機会がありましたら後輩の姿を見に来ていただいただけませんか？そして、「先輩の目」でご覧になった現在の母校にご助言をいただければ有難く思います。

2017年度から文部科学省より研究助成をいただいている「子ども好適空間研究所」(愛称hyggeLabヒュゲラボ)のロゴマークのコンセプトは「糸を紡ぐように、人と人、地域を繋ぎます。紡がれた糸は様々な歯車に巻かれ、素晴らしい連携と広がりを生み、子ども達の取り巻く環境を包み込みます。」です。私はこの「繋がり」にさかみちの会も加わってくださっていると信じています。

皆様のますますのご健勝と安寧を、そして再会を心より祈念しております。



# Learn at the 母校で学ぶ alma mater

## 「日々、学ぶことの大切さ」

幼児教育学科第一部 平成17年3月卒業 宇都野 翼 (旧姓 藤原)



預かり保育で年長の女の子とオセロをしている写真です。つい真剣になってしまいました。私の勤めている刈谷市立重原幼稚園は市内でも小さい園で毎日ほのぼの過ごしています。

先日、母校で免許更新の為に講習を受ける機会がありました。5日間という長い時間でしたが、どの講習も自分の為になる授業でした。

近年、幼児教育の改定や子育て事情の変化により、日々保育の難しさを感じており、講習は今後の援助に生かせるものでした。講習の内容は幼稚園教育要領の改定をはじめ、幼児教育の最新事情、学校や家庭と地域の連携協力、子育て支援についてでした。

社会環境の変化により、子育ての悩みを相談できる人が少なくなり、子育てへの不安や戸惑い、仕事と家庭の両立などが問題になっています。この現状をふまえた幼稚園教諭として保護者の求める支援に少しでも近づくことができるような内容でした。

この講習を参考に幼稚園、保育園と家庭や社会の様々な支援機関との連携を大切にして、子育て中の保護者との関わりを築いて、相談しやすい環境を提供することが大切だと実感しました。

これから私自身も、日々学び、保育者として成長していきたいと思いました。



## 「自分自身を見つめ直す機会」

幼児教育学科第一部 平成20年3月卒業 今住 ゆかり



私は今年度、現任保育士研修で5日間岡崎女子短期大学で学ぶ機会がありました。卒業以来行く機会が持っていませんでしたが、今回の研修で約10年ぶりに訪ねることが出来ました。

研修では、改めて保育の基礎や保育士職の魅力について学ぶことが出来ました。講義を受けながら、学生時代に学んだことを思い返し、またこれまでの現場での経験と結びつけることで、学生の頃よりも幅広い視点で学べ理解が深まりとても有意義な研修となりました。まだまだ難しいこともありますが、学生の頃とは違った学ぶことの喜びを感じる事が出来ました。また、なぜ保育士を続けてきたのか自分自身を見つめ直す機会にもなり、これまで関わった先生方・子ども・保護者・身の周りのたくさんの方たちの存在が大きかったことを改めて実感しました。これからも周りの方への感謝の気持ちを忘れず、自分も保育職を目指している学生さんや後輩保育士の助けになれるよう今後も自己研鑽していきたいと思ひます。

## 「親子で楽しめる素敵な母校」

幼児教育学科第三部 平成27年3月卒業 三島 未桜 (旧姓 今井)



娘が1歳になった頃から親と子どもの発達センターをよく利用しています。広いスペースに月齢にあったおもちゃがたくさん置いてあるので、いつも目を輝かせて遊んでいます。室内にトンネルや滑り台もあって体を動かすこともできるので、娘はいつも大はしゃぎです。息子が生まれて3ヶ月経った頃、低月齢の子が遊べるおもちゃもたくさんあることを知ったので、息子もセンターを訪れるようになりました。娘も0歳のときからもっと遊びに行けばよかったなと思いました(笑)。

子育て実践講座やゼミの企画にも参加させていただくのですが、ふれあい遊びや運動遊びを知ることができ、遊びの幅が広がるのでとても助かっています。ゼミの企画では中々見る機会がない劇が見られたり、リズム遊びができたりにして、子どもたちも楽しい時間を過ごしています。

そして、学生時代に友だちと行っていた学食に「安いし、子どもイスがあって助かるから行こう!」とママ友と行き、娘とどれを食べようか悩むのがとても楽しいし、懐かしい気持ちになります。センタースタッフの方が「見ているからゆっくり食べておいで。」と、低月齢の息子を見ていてくださり、久しぶりに娘と2人で昼食を取れたことがとても嬉しかった記憶があります。

卒業したら大学に行く機会は、なかなかないなと思っていたけれど、親になって気軽に母校に遊びに行ける環境がとても嬉しいし、ありがたいなと思っています。



## 「母校で学んで～キャリアアップ研修～」

幼児教育学科第一部 平成29年3月卒業 谷口 真梨



私は「愛知県保育士等キャリアアップ研修」の「幼児教育」を受けるために岡短に行きました。卒業してから保育士として働いていますが、もっと学び、子どもたちが安心して、また楽しく過ごせるようにと思いました。

卒業してから岡短でまた研修が受けられるなんて思ってもいなかったので、とても楽しみにしていました。研修は事例などを交えながらの分かりやすい授業、手遊びや折り紙、実際の保育現場でも使える内容など、とても分かりやすく、丁寧で楽しい授業でした。

その後、保育をしていると、キャリアアップ研修で学んだような出来事に出会い、子どもへの声掛けや関わりを実際に行うことで、子どもも納得することがありました。これからは、保育をしていると様々な場面に合いますが、岡短で学んだことを思い出しながら、保育ができるといいなと思いました。

改めて、岡短で学べてよかった!!

# 《2019年度 同窓会「燈台もとくらし講座」のご案内》

講座番号	月日	時間	テーマ	講師	受講者負担	定員
❶	7/23(火)	18:00 } 19:30	オリジナルグラスを作ろう	岡崎女子短期大学 講師 横田 典子先生	500円(材料費) ※当日、材料費を集めます。	25名
❷	9/17(火)	18:00 } 19:00	パラスポーツを楽しみましょう	岡崎女子大学 教授 小野 隆先生	なし	25名
❸	12/16(月)	18:00 } 19:00	ネイチャーウォッチングのすすめ	岡崎女子大学 教授 宇都宮 森和先生	なし	25名

**対象** さかみちの会会員(岡崎女子大学、岡崎女子短期大学 同窓生・教職員・学生)

**場所** 同窓会室

**申込(先着25名)**

- **締切日** 各講座の1か月前まで。但し定員になり次第締め切ります。
- **申込先** さかみちの会 同窓会学内幹事 〒444-0015 岡崎市中町1-8-4  
✉ doso@okazaki.ac.jp ☎ 0564-28-3317
- **申込方法** 件名「燈台もとくらし講座申込」、本文には希望講座番号、お名前(旧姓)、卒業年(○年○月卒)、郵便番号、ご住所、電話番号を入力し送信してください。複数申込者(同窓生)がいる場合は、代表者のお名前と参加者のお名前をお知らせください。
- 【メールの場合】
- 【はがきの場合】 上記内容をご記入し、同窓会学内幹事宛までお申込みください。  
※この個人情報、他に転用することはありません。

**講師**



横田 典子先生



小野 隆先生



宇都宮 森和先生

## 2018年度「燈台もとくらし講座」を受講して

### 第1回「楽しいレク遊び」 講師 山下 晋先生

幼児教育学科第一部 昭和60年3月卒業

浅井 由美

カラダを動かすだけでなく、頭もちょっぴり一緒に使うことで、脳の活性化につながるとのこと。「365歩のマーチ」の楽しい音楽に合わせて手や足を動かしてリラックスした後は、風船バレーボールでキャーキャーと黄色い声をあげて大はしゃぎしたり、チーム対抗戦のドキドキカードめぐりで記憶バトルが繰り広げられました。楽しい時間を過ごしながら、心もカラダも若返り元気になることができました。参加の皆様の笑顔が素敵に輝いていました。



### 第2回「楽しい人間関係を創るコツ」 講師 小原 倫子先生

幼児教育学科第三部 平成26年3月卒業

荒木 葉子

同窓会室に並べられた椅子に腰掛け、受け取ったレジメに目を通すと気分はすっかり学生に。小原先生のパワフルな語り口にグイグイと引き込まれ、時には意見を聞かれながら進む講座に少しドキドキしながらも、笑い溢れるとても楽しく刺激的な時間を過ごすことができました。その後のコーヒータ임では、おいしいケーキとお菓子をいただきながらご一緒したみなさんとお話もでき、あっという間の一時間半でした。



### 第3回「誰でも簡単!本格的なりースづくり」 講師 米窪 洋介先生

子ども教育学部 子ども教育学科 3年

山本 柚美

12月4日(火)に、「誰でも簡単!本格的なりースづくり」に参加しました。米窪先生から指導してもらい友達と会話をしながら、自分だけのオリジナルリースを作ることができました。

また、卒業生の方とお話をする機会があり、日頃体験することができない貴重な時間を過ごすことができ参加して良かったと思います。

また、機会があれば参加したいです。



# ふるさと探索



▲「フェイラ」と言われる露店市

## ブラジル サンパウロ州 サンパウロ市

### ブラジルー人暮らし

幼児教育学科第一部 昭和59年3月卒業  
岡田 みどり(旧姓 内田)

子育てが終わり、いつか海外でボランティア活動をしたいという夢が、家族の協力もあり、やっと叶えられ、2018年7月JICA日系社会シニアボランティアとしてブラジルに派遣されました。サンパウロ州サンパウロ市に住んでいます。

190万人以上の日系人(移住した1世の子孫、今では5世6世も生まれています)が暮らしているブラジルでの私の活動は、「日系熟年クラブ連合会」という文化教室で60歳から100歳くらいの会員の方を対象に、体操や認知症予防の話、頭を使ったゲームやレクリエーション、また時には、日本文化の継承のため、着物の着付け、茶道、華道などです。その中で話す言葉は日本語で、まるで日本にいるようです。

ブラジルではバスや電車は60歳以上なら外国からの旅行者でも無料になります。みなさんいろいろな場所へ毎日出かけ講座を受けたり、体を動かしたりと、とてもアクティブに日々の生活を楽しんでいます。

2年の任期ですが、日本を離れブラジルで暮らす選択をした方たちの心に寄り添い精一杯活動をしたいと思います。



▲ 配属先の熟年クラブ連合会

## 兵庫県 養父市

### 「歳月不待人(さいげつひとをとまたず)」—但馬の里に住いして

幼児教育学科第一部 昭和45年3月卒業  
服部 玄(旧姓 石川)

但馬(たじま)って知っていますか。兵庫県北部に位置し、城崎(きのさき)温泉・雲海の竹田城・こうのどりの郷・松葉ガニ・但馬牛などが有名です。(写真は豊岡市のチューリップまつりです。)

私は、山と川と田畑に囲まれた山村に住んでいます。

熊・鹿・蛇は出るし、冬は大雪。“べんとう忘れても傘忘れるな”と言われています。「田舎のネズミ」と化して数十年。不慣れな土地での生活や子育て・家事・勤めに追われ、年月もあつという間に過ぎ去り、「歳月不待人」のごとく岡短の乙女も早や70才の古希を迎える白髪のおばさんになりました。

近況としては、平成30年(2018年)、春の叙勲で夫(教職・73才)が、瑞宝双光章(すいほうそうこうしょう)を受賞し、二人で上京。皇居では、天皇陛下から直々にお声をかけていただき名誉なことでした。

今後も「正直に腹を立てずに撓(たわ)まず励め」の精神で、心豊かに、ポジティブに、アトラクティブに過ごしていきたいと願っています。

同窓生の皆様、いつまでもお健やかに! 但馬にも遊びに来て下さいネ!

(※岡崎が一番住みやすい良いところと実感しています!!)



▲「豊岡市但東町のチューリップまつりに」孫と2人で



◀ドアップで白髪のおばさん古希を迎えます!孫息子が撮りました!

## 沖縄県 黒島

### ワーリタボーリ!(いらっしゃい)牛祭り

幼児教育学科第三部 昭和51年3月卒業  
宮良 道子(旧姓 上原)



▲竹富町議会議員当選!

私が嫁いだ42年前は黒島全体が、林で覆われ牧草も生えず畜産は大変!しかし、石を砕き土に変えるスタビライザーの導入で、今は島全体が牧場です!黒島は人口約210人に対し牛3,000頭の畜産の島、1歳未満の優良仔牛を出荷します。

私は短大卒業後、矢田先生が友人に紹介した県立城山病院託児所に就職、その夏沖縄を旅し、翌年嫁ぎ民宿従事ののち、保育所勤務・定年退職後、昨年当選し竹富町議員になりました。

黒島には手作りの牛祭りがあります!平成31年27

回目を迎え2月24日開催!私はイベント部で黒ちゃん島ちゃんショーと子どもステージの担当です。黒ちゃん島ちゃんとは牛祭りのキャラクターで10周年を記念し公募したものの予算が無く発注できない為、材料費で私が手作りした着ぐるみ(笑)。牛祭りは参加型イベントで牛との綱引き・牧草ロールのゲームやペイントコンテスト・仔牛のミルクやりや牛の図画コン・夢の牛一頭が当たる抽選会他盛り沢山!テナントは牛肉料理と……。この日だけで人口が15倍になる牛づくしの黒島へワーリタボーリ!



◀黒島の優良仔牛の出荷

## 富山県 富山市

### 「きときと富山」へ遊びに来られ！

経営実務科 平成4年3月卒業

齊田 正美(旧姓 北森)

富山と聞けば「ます寿し」を思い浮かべる方が多いと思いますが…本州の中央北部にあり、三方を急峻な山々に囲まれた自然がとても豊かな所です。

綺麗な景色を見たい、自然を肌で感じたい、お魚大好き！という方にはオススメです。



▲立山連峰

特に見所の1つでもある3,000m級の山々が連なる立山連峰は市中どこからでも見えるのですが、目に入る度に「今日も山は綺麗だ」と感動できます。その立山からの雪解け水を利用して作り出された富山米の新品種「富富富」(ふふふ)は、甘味・旨味が際立ち美味しいです。一度ご賞味あれ！



▲富山米の新品種「富富富(ふふふ)」

そして「天然のいけす」と言われている富山湾でとれる豊富な魚。「富山湾の王者」寒ブリは脂がのり美味しく冬を代表する味覚です。春から夏にかけての「富山湾の神秘」ホタルイカ、「富山湾の宝石」シロエビは見ても美しいものです。

皆さんぜひ「きときと(新鮮)の魚」を食べに来られ!待ってっちゃ!

## 静岡県 湖西市

### 湖西市の魅力

子ども教育学部 平成29年3月卒業

伴 麻利亜



みなさん、こんにちは。私は岡崎女子大学を第1期生として卒業し、現在は静岡県湖西市で幼稚園教諭として働いています。年長児の担任をしており、毎日お腹を抱えながら笑う楽しい日々を過ごしています。

さて、みなさん、湖西市を知っていますか?静岡県の最西端に位置しています!あれ?浜松が1番西じゃないの?と思った方、まずは場所から覚えていただけたらうれしいです!湖西市は浜山湖と山と太平洋という大自然に囲まれ、

歴史、漁業、自動車工業、農業の町として知られています。湖西豚や浜名湖うなぎ、こでまりの花、湖西連邦、豊田佐吉記念館、さわやかハンバーグなどなど、盛りだくさんです!特に湖西豚はもっちもちで、ほっぺがモチモチになりそうですよ!

私のふるさと探索を読んで、湖西市行ってみようかな♪♪なんて思ってくれたらうれしいです!ぜひ一度、湖西市に足を運び、空気を吸ってみてください!他の市では味わえない素敵なにおいがするはずです。そして、晴れた日にはひょっこり富士山が顔を出してくれるかもしれないです!♪

お待ちしております!



▲湖西市の街並み

## 愛知県 西尾市

### のどかで住みやすい西尾

人間福祉学科 平成22年3月卒業

孕石 花波(旧姓 加藤)



西尾に来て3年ばかりが経とうとしています。西尾の生活にもなれた訳ですが、やはり子供1人増えるだけで、一気に生活リズムが変わり、自分の時間を持てないので、ストレスが溜まります。そんな時は息抜きに友人を誘って西尾の美味しいランチを食べに行き、ストレスを発散しています。西尾には、西尾ならではの美味しいお店で、子連れでも行けるようなところがありますが、気になっていてもまだ行けてないお店があるので、また行きたいと思っています。それから、いくつかの児童館があり、子供が伸び伸び遊べるようになっているし、他のお友達と交流を図ることができるので親同士も話すきっかけになり、良い場所だと思っています。また、職場が近い方がいいという理由で西尾に住むことにした主人も、のどかで住みやすいと言っています。

そして、子供が3才になったら、保育園に通わせて私はパートで働きに出ようかと思っています。その時は、やはり資格をいかして、今まで働いていた介護施設で働きたいと強く思っています。でも、保育園は、定員が決まっているので、早めに保育園と介護施設の見学をしたりと積極的に行動したいと思っています。

これからも家族3人、西尾で楽しい生活を送っていきたく願っています。



初等教育学科 昭和51年3月卒業

山口 ひとみ(旧姓 三浦)

## 愛知県 豊川市

### 新しい世界へ ～看板バアバとして～

卒業から早40年以上、小学校の教師としての生活にも区切りをつけ専業主婦として、数々の趣味に楽しみを見出していた頃、主人の退職を機にデイサービスを設立することになりました。様々な準備を進める中で、嫁の「お母さんって、資格があるんじゃないですか?」の一言に背中を押され、事務局へ電話をしました。

急に学生時代の楽しい思い出が巡り、心はずっかりタイムスリップ。学園祭、スキー合宿、キャンプなどなど、お世話になった先生方や一緒に過ごした友達の表情まで在り在りと浮かんできました。その後、有難いことに社会福祉主事任用資格を頂くことができ、本当にびっくりでした。真面目(?)に授業を受けていた賜物でしょうか?小学校教諭だけでなく思いもよらぬ資格まで頂き、新しい世界へのスタートを切ることができました。

あれから5年近く、小規模デイサービス『きんもくせい』で忙しくも充実した日々が続いています。

体にやさしい食事の提供、庭木や花の手入れ、そして利用者さんとの会話などなど、自分にとって全く知らない世界へ足を踏み入れ、今ではすっかり浸かっています。

雑用も多く大変ではありますが、スタッフや友達、利用者さんに恵まれていることに感謝しつつ、今後も看板娘ならぬ、看板バアバとして勤めていきたいと思っています。▲最高齢者(98歳)の利用者さんと



2019年度  
予定

# オカジョ・オカタン にいらっしやい!!

Welcome to okajo-okatan

4月1日 月

入学式  
※同窓生  
短大4回生を招待

4月7日 日

同窓会  
幹事会及び  
新幹事歓迎会

5月19日 日

同窓会総会・  
ヨシダ ナギ氏  
講演会

6月9日 日

さかみちの会 in 豊川  
(オカジョ・オカタンの話♡和♡輪)



7月14日 日

お帰りのなさい  
岡女・岡短へ

11月2日 土

3日 日・祝  
丘咲祭

12月8日 日

子ども教育  
フォーラム(大学)

1月14日 火

親と子どもの  
発達センター  
「卒業生の日」

2月8日 土

9日 日  
幼児教育祭



毎年入学式に卒業生が招待されます。今年度は、短大4回生が入学式に招待されました。

## 今を大事に生きる スローライフで、自分らしく

～50年前に タイムスリップ～

私は花の短大生、生活指導の山田京子先生から教室とトイレのチェック。「毎日を気持ち良く過ごす為に、綺麗にするように…」と注意を受ける。これが、実習に役立つ。サークル活動は、児童文化研究部人形劇班に入部し辺地(現 豊田市小原地区3保育園)訪問で園児と遊ぶ。山梨県のお寺での合宿、ワクワドキドキの楽しい体験をする。

卒業後、岡崎市内の保育園に就職、結婚を機に犬山市内の保育園で勤続10年目を迎える。愛知県より10年表彰を受ける。その後、夫の転勤で瀬戸市へ移住。市役所に代替保母の登録をし、約4年間従事した後 子宝に恵まれて専業主婦になる。平成3年～19年未就園児のサークル指導をする。平成7年度愛知県子育てネットワークの1期

幼児教育学科 4回生 山田夕起子(旧姓 北村)

生として、ボランティア登録をする。愛知県愛日地区家庭教育支援員、瀬戸市では親子ふれあい広場等の子育て支援事業に協力する…と今までを振り返ってみました。

現在は、わずかな仕事があります。岡短の同窓会クラス幹事、瀬戸市こども課事業の託児、細川流盆石の教授者など、昔取った杵柄が役立っています。

ご入学の皆さん、学生の皆さんそして、同窓会の皆様、どうか今を大切に健康で楽しくお暮し下さい。



## さかみちの会

in 豊川(オカジョ・オカタンの話♡和♡輪)

「オカジョ・オカタン」という共通の絆をもって、みなさん語り合いませんか? キラキラした思い出を振り返り、現在のオカジョ・オカタンの様子を聞き、レストランでお食事をしながら、これからのオカジョ・オカタンを語り合しましょう。

とき 2019年6月9日(日)  
12:00～13:30

ところ はくよ庵  
〒442-0888  
愛知県豊川市千歳通4-18-1  
TEL 0533-84-1811  
●現地集合です

アクセス ●名鉄豊川線稲荷口駅、  
飯田線牛久保駅より徒歩15分。  
●JR飯田線豊川駅より車で5分。  
姫街道と千歳通交差点スグです。



人数 40名程度

会費 無料

世話係 門谷 昌代  
幼児教育学科 第一部  
昭和56年 3月卒業



参加無料 オカジョ・オカタン卒業生ならどなたでも参加できます

参加希望の方へ お名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。

申込期限 2019年5月31日(金) ★定員になり次第切とさせていただきます。

メール doso@okazaki.ac.jp Tel 0564-28-3317  
Fax 0564-28-3324 担当 野村・佐藤

## 「お帰りのなさい岡女・岡短へ」ご案内

卒業生のみなさん、お元気ですか? 社会に出て、嬉しかったこと、困ったこと、辛かったこと、社会人として多くの経験をされていることでしょう。そこで、右記の通り「お帰りのなさい岡女・岡短へ」を企画しました。

久しぶりに母校を訪れて、懐かしい先生や学生時代の仲間と語り合いませんか。1日岡女・岡短生に戻って、楽しいひとときを過ごしましょう。

とき 2019年7月14日(日) 10:00～13:30

ところ 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 SKホール、カフェテリア

日程 9:30～ 受付 2号館2階 ホワイエ  
10:00～10:20 オープニング  
10:20～11:50 講演会  
FMおかざきパーソナリティ、  
一般社団法人 癒しの筆あそび 理事長 成瀬 ゆうみ氏  
本学の教員による講演「好適空間のつくり方」  
(幼児教育学科 現代ビジネス学科教員)  
12:00～13:30 昼食、情報交換(カフェテリア)  
13:30 終了

①お名前 ②卒業学部・学科 ③在籍中の学籍番号 または  
〇〇年3月卒業生

●上記①②③をキャリア支援課へ、メールまたははがきでお申し込みください。

メールアドレス: shushoku@okazaki.ac.jp

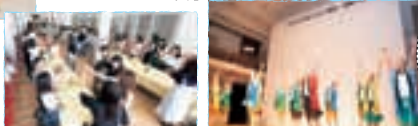
Tel: 0564-28-3317 (キャリア支援課直通)

〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4 担当: キャリア支援課

申込期限 2019年7月5日(金)



昨年の様子



カフェテリアで  
ランチ(無料)を  
とりながら、  
おしゃべりしましょう。

# 「子ども好適空間研究拠点整備事業」について

文部科学省採択「私立大学研究ブランディング事業」の取り組みとして、岡崎女子短期大学教職員により、「保育現場における危険事例とより良い保育環境に関わるアンケート調査」「医療空間、商空間における子ども好適空間の研究」「屋外環境における好適空間と保育の質の研究」「子どもの音環境の研究」など、現在10テーマの研究課題により「子ども好適空間」の理論化に取り組んでいます。

研究内容は関連学会での発表や論文としての発表を進めている他、昨年12月には岡崎女子大学「子ども教育フォーラム」ラウンドテーブルの一環として、デンマーク発祥の冒険遊び場「プレイパーク」の実践に取り組み、2～3月にはデンマークの2都市において、幼稚園、保育施設、病院等の訪問調査を実施するなどの展開を行っています。

また事業の広報活動として「子ども好適空間研究所(愛称:hyggeLab)」のロゴマークとポスター、10テーマの研究概要を記した新リーフレットを株式会社栗辻デザイン(代表:栗辻美早 女子美術大学教授)のご協力により制作し、配布を進めるなど事業内容の周知、認知度向上を図っています。

研究概要や事業に関わる新しい情報については、岡崎女子短期大学「hyggeLab特設webサイト」上にて随時紹介しております。岡崎女子短期大学webサイト上にあるhyggeLab特設サイトのバナーをクリックし、ぜひサイトへアクセスしてみてください。



冒険遊び場「プレイパーク」の実践



「hyggeLab」の  
ロゴマークとポスター

## OPEN CAMPUS 10:00~14:00

6/2 SUN

7/7 SUN

オカジョ&オカタン  
LIFEをリアル体験!!

8/24 SAT

8/25 SUN

現代ビジネス学科限定

5/11 SAT 10:00~13:00

## 入試について

岡崎女子大学は創立7年目となり、今年3月には三期生が卒業いたしました。また、岡崎女子短期大学は創立54年目を迎えることとなりました。これもひとえに同窓生の皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。母娘、姉妹はもとより、最近では祖母・孫ともに本学へ入学・卒業という方もいらっしゃいます。同窓生の皆様には、次のような制度がありますので、ぜひご本人ならびに同窓子女の岡崎女子大学・岡崎女子短期大学へのご入学・ご編入をご検討ください。

### 岡崎女子大学 編入学試験

岡崎女子短期大学の半世紀にわたる実績を基盤にした岡崎女子大学が開学され7年目を迎えました。今後ますます現代社会の複雑で多様なニーズに対応しうる教師・保育者の養成が求められています。岡崎女子大学でキャリアアップしてみませんか?

**岡崎女子短期大学卒業生の方は、入学金を全額免除します**

**試験日** I期 2019年9月14日(土)  
II期 2020年2月1日(土)

**試験科目**  
小論文、面接

### 同窓子女減免制度

同窓子女の皆様が岡崎女子大学・岡崎女子短期大学にご入学の場合、減免の制度があります。

**同窓子女の皆様は、入学金を半額免除します**

**同窓子女とは**

岡崎女子大学および岡崎女子短期大学に在籍中の者または岡崎女子大学および岡崎女子短期大学に在籍した者の二親等内の親族(姻族を除く)

または 岡崎女子短期大学付属幼稚園(嫩幼稚園・第一早蕨幼稚園・第二早蕨幼稚園)卒園者

ご関心のある方は、入試広報課 ☎ 0120-351018 まで資料をご請求ください。

## 親と子どもの発達センター「卒業生の日」 卒業生ママ友とすごそう!

「卒業生の日」は、オカジョ・オカタンの卒業生が未就学のお子さんとセンターを利用できる日です。お子さんや同級生と一緒に、ぜひいらしてください。

2020年1月14日(火)(要予約)

**開放時間** 10:00~14:00

**事前予約** 2019年12月2日(月)~

先着20組 ※ホームページよりお申し込みください。

**利用料** お子さま1人につき100円  
※1日保険も含まれます。

**学食利用** 11:00~

※混雑時間12:00~13:00はご配慮願います。

### 相談コーナーあります!

キャリア支援課(旧進路支援課)が親と子どもの発達センター近くになりました。再就職、免許更新などお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 親と子どもの発達センター ☎0564-28-3311

## 2019年度 同窓会総会・講演会のご案内

okajo・okatan

おいでん!

**日時** 2019年 5月19日(日)  
 9:30～ 同窓会総会受付開始  
 10:00～ 同窓会総会  
 10:40～ ダンス部発表  
 11:00～12:30 講演会



**講師** フォトグラファー  
**ヨシダ ナギ 氏**

**演題** 「ヨシダ 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学に立つ」  
 ～TBS系テレビ「クレイジージャーニー」で大反響！少数民族写真家～

**場所** 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 SKホール



**ヨシダ ナギ**  
 nagi yoshida

**Profile**

1986年生まれ、フォトグラファー。  
 幼少期からアフリカ人へ強烈な憧れを抱き「大きくなったら彼らのような姿になれる」と信じて生きていたが、自分は日本人だという現実を10歳で両親に突きつけられ、挫折。  
 その後、2009年単身アフリカへ渡航、独学で写真を学びながら少数民族の撮影を開始。  
 唯一無二の色彩と直感的な生き方が評価され、2017年には日経ビジネス誌で「次代を創る100人」、雑誌PEN「Penクリエイター・アワード2017」に選出される。また同年には、講談社出版文化賞 写真賞を受賞。

<http://nagi-yoshida.com>

**出版** 写真集「SURI COLLECTION」(いろは出版) / 「ヨシダ、裸でアフリカをゆく」(扶桑社) (アフリカ渡航中に遭遇した数々のエピソードをまとめた紀行本) / 「ヨシダナギの拾われる力」(CCCメディアハウス) / 「HEROES」(ライツ社) (BEST作品集)



**講演会**



チラシ裏面のハガキまたはメールに、希望の人数をご記入いただき、お申し込みください。

未就学児の託児希望があれば申し込みください。先着10名様

**応募方法**

**ハガキの場合**

チラシ裏面の応募ハガキにて必要事項をご記入のうえご応募ください。

**メールの場合**

件名は「講演会申込」、本文には代表者のお名前(同窓生・一般)、郵便番号、住所、電話番号、希望人数を入力し送信してください。

メール: [doso@okazaki.ac.jp](mailto:doso@okazaki.ac.jp)

締切日: 2019年4月26日(金)

定員300名を超える応募者多数の場合は抽選となります。ご了承ください。 ※この個人情報は、他に転用することはありません。同窓会員以外の方もご入場できます。講演会は予約制です。講演会のチケットは後日郵送します。

駐車場には限りがございます。なるべく公共交通機関でお越しください。

**母校、同窓会との繋がりを!**

同窓会事務局では、同窓生の名簿を管理しています。会報や総会のご案内など会員の皆様にお届けしておりますが、毎年改姓等により住所などご不明になる方が多数いらっしゃいます。

もし改姓や住所変更などがございましたら、事務局までお知らせください。

**同窓会事務局 学内幹事**

住所: 〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4  
 電話: 0564-28-3317 メール: [doso@okazaki.ac.jp](mailto:doso@okazaki.ac.jp)

※個人情報の取り扱いは、細心の注意を持って管理しています。同窓会の総会案内・会報の送付、就職支援活動の情報提供に必要な範囲で使用します。

**同窓会報発行協力金についてのお礼とお願い**

今年も同窓会報「さかみち」を発行することができました。これも同窓生の皆様によるご支援の賜物と感謝しております。本同窓会は新加入者の会費で運営され、その大半は総会や講演会案内などの通信費に使われます。毎年増加する会員の皆様に向けて、会報をより充実していくためにも皆様のご協力が不可欠となります。平成30年度、69名の方より、276,000円のご支援を賜りました。ここにご報告させていただきます。ご支援ありがとうございました。

今年も払込用紙を同封させていただきましたので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

●協力金●  
 一口1,000円以上

●振込先: 郵便局  
 ■口座番号 00850-6-188481 ■加入者名: さかみちの会

**教員免許状更新講習について**

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学では、「教員免許状更新講習」を実施する予定(認定申請中)です。

2019年度の詳細は4月下旬以降、本学ホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。

●お問い合わせ/協働推進センター  
[kyodos@okazaki.ac.jp](mailto:kyodos@okazaki.ac.jp) 電話: 0564-28-3346

**卒業後の就職サポートをします!**

**お仕事ナビに登録してみよう。**

卒業生の方も、就職支援情報システム「お仕事ナビ」を活用して、求人情報を受け取ることができます。

「お仕事ナビ」は、幼稚園、保育所、認定こども園、施設などからの求人情報と卒業生からの就職希望をマッチングさせ、有効性の高い情報をスマートフォン、パソコンのメールやWEBのページでお知らせする本学独自の情報システムです。

「お仕事ナビ」へは、岡崎女子大学(<http://www.okazaki-u.ac.jp>)・岡崎女子短期大学(<http://www.okazaki-c.ac.jp>)のトップページにある「お仕事NAVI」から受付ページにお進みください。必要な事項を入力してボタンを押すと、キャリア支援課に申し込みの希望が送信されます。



**保育の現場で働いてみませんか!**

今、保育を支える人材確保が急務となっており、資格を持ちながら保育士として働いていない方の職場復帰に向けた支援をしています。再就職を希望されている方、保育の現場で働きたい方、ぜひご連絡をお待ちしています。

●連絡先/キャリア支援課  
[shushoku@okazaki.ac.jp](mailto:shushoku@okazaki.ac.jp) 電話: 0564-28-3317 FAX: 0564-28-3324